

膠原病内科

【研修目標】

一般目標 GIO :

自己免疫疾患の病態に関する深い理解のもと、心理社会的要素に配慮した診療を行えるようになるために、自己免疫疾患の疾患概念を理解し、膠原病内科の診療に必要な診察方法、検査方法、結果の解釈、ステロイド剤・免疫抑制剤の使い方、感染症対策などを習得する。

行動目標 SBOs :

1) 基本的知識

- 1: 免疫臓器・組織・細胞の構造と機能について説明できる。
- 2: 免疫担当細胞の発生と分化について説明できる。
- 3: 筋・関節の構造について説明できる。

2) 主要症候と診察

- 4: リウマチ性疾患の特性に配慮した病歴を取ることができる。
- 5: 主要な皮疹（紅斑、紫斑、浮腫、皮膚硬化、結節性紅斑）の鑑別ができる。
- 6: 口腔内・結膜の乾燥状態の所見がとれる。
- 7: 関節所見（腫脹、圧痛、変形など）がとれる。
- 8: 筋所見（疼痛、脱力など）がとれる。
- 9: レイノー現象の鑑別ができる。
- 10: 胸部病変（間質性肺炎、漿膜炎、肺高血圧症、心筋障害）の有無を把握できる。
- 11: 腎・尿路系病変の有無を検索できる。
- 12: 難治性疾患の患者心情に配慮し、接することができる

3) 基本となる診断・検査・手技

- 13: 血清免疫グロブリン測定の意義と適応を述べることができる。
- 14: 血清補体価測定の意義と適応を述べることができる。
- 15: 自己抗体（疾患標識抗体、抗核抗体、抗 DNA 抗体、リウマトイド因子、抗好中球胞質抗体を含む）測定の意義と、適応を述べることができる。
- 16: 組織生検（リンパ節・皮膚・腎・口唇・甲状腺）を実施（指示）できる。
- 17: 実施した組織生検の結果を解釈できる。
- 18: 関節 X 線写真の読影ができる。
- 19: 筋電図検査の意義と、適応を述べることができる。
- 20: 骨密度測定の意義と、適応を述べることができる。
- 21: 肺線維症マーカー（KL-6 など）の意義と、適応を述べることができる。
- 22: まれな症状について、成書や文献検索を行う

4) 基本となる治療法

- 23: 副腎皮質ステロイド治療の適応判断、投与方法の選択、副作用管理が適切にできる。
- 24: 各種免疫抑制剤の適応判断、投与方法の選択、副作用管理が適切にできる。
- 25: 疾患修飾性抗リウマチ剤の適応判断、投与方法の選択、副作用管理が適切にできる。
- 26: 血液浄化療法、血漿交換療法の適応を述べることができる。
- 27: リウマチ・膠原病に必要な生活指導（安静度・食事療法・運動を含む）・リハビリテーションの適応判断、指示と管理を行うことができる。
- 28: 日和見感染症の対策を行うことができる

【研修方略】

膠原病内科は血液内科、老年内科と合同で診療にあたっており、研修スケジュールは概ね共通である。2年次研修で「膠原病内科、血液内科、老年内科のいずれか」を選択することにより膠原病疾患の診療に携わることが可能である。基本は外来診療が主体であり、膠原病科を選択した場合には、指導医の外来診療に立ち会い、患者の診察も行う。

研修期間：1年次血液内科・老年内科と合同で4週間、2年次選択

週間スケジュール：

	月	火	水	木	金	土
早朝	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス
午前	病棟業務	病棟業務 もしくは 外来診察	病棟業務	病棟業務 もしくは 外来診察	病棟業務	病棟業務
午後	病棟業務	病棟業務 もしくは 外来診察	病棟業務	病棟業務	病棟業務 もしくは 外来診察	
17時30分	内科会/ Journal Club			カンファ レンス	カンファ レンス	

【研修評価】

研修中にフィードバックを繰り返し、形成的評価を行う。作成レポートを合格水準に達するまで指導する。

SB0s	領域	目的	方法	測定者	時期
1	想起	形成的	口頭試験	指導医	ローテーション中
2	想起	形成的	口頭試験	指導医	ローテーション中
3	想起	形成的	口頭試験	指導医	ローテーション中
4	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
5	解釈	形成的	口頭試験	上級医・指導医	随時
6	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
7	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
8	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
9	解釈	形成的	口頭試験	上級医・指導医	随時
10	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
11	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
12	態度	形成的	観察記録	上級医・指導医・ 看護課長	随時
13	想起	形成的	口頭試験	指導医	カンファレンス時
14	想起	形成的	口頭試験	上級医・指導医	カンファレンス時
15	想起	形成的	口頭試験	指導医	カンファレンス時
16	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
17	解釈	形成的	観察記録	上級医・指導医	カンファレンス時
18	技能	形成的	実地試験	指導医	ローテーション終了時
19	想起	形成的	口頭試験	指導医	カンファレンス時
20	想起	形成的	口頭試験	指導医	カンファレンス時
21	想起	形成的	口頭試験	指導医	カンファレンス時
22	態度	形成的	観察記録	上級医・指導医	ローテーション中
23	問題解決	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
24	問題解決	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
25	問題解決	形成的	観察記録	上級医・指導医	随時
26	想起	形成的	口頭試験	上級医・指導医	随時
27	問題解決	形成的	観察記録	上級医・指導医・ 看護課長	随時
28	技能	形成的	観察記録	上級医・指導医・ 看護課長	随時

